



神戸市立 相楽園



開園時間

午前9時より午後5時(入園は午後4時30分まで)

開園日

1月4日～12月28日 毎週木曜定休
※但し祝祭日にあたる場合は開園、翌日休み

入園料

大人(15歳以上)..... 300円
小人(小学生・中学生)..... 150円

団体割引

15～99人..... 1割引
100～299人..... 2割引
300人以上..... 3割引

交通

神戸市営地下鉄『県庁前』駅下車北へ 徒歩5分

JR・阪神『元町』駅下車北西へ 徒歩10分

※駐車場はありません。お車の方は近隣の有料駐車場をご利用ください。



〒650-0004 神戸市中央区中山手通5丁目3番1号

TEL: 078-351-5155 FAX: 078-361-7307

<http://www.sorakuen.com> E-mail: info@sorakuen.com

発行: 指定管理者 神戸市造園協会 神戸市公園緑化協会グループ

相

楽

園





正門をくぐると都心とは思えない場所がある
明治時代ここに居を構えていた
主と庭師がつくった庭に思いを馳せる

相 楽 園

相楽園は、元神戸市長 小寺謙吉氏の先代小寺泰次郎氏の本邸に営まれた庭園で、明治18年頃から築造に着手され、明治末期に完成したものです。

昭和16年以降神戸市の所有となり、中国の古書『易経』の一節にある「和悦相楽(わしてよろこびあいたのしむ)」からとって「相楽園」と名付けられ、一般に公開されるようになりました。

19,566m²の敷地の中にある庭園は、池泉回遊式(ちせんかいゆうしき)日本庭園で、飛石や石橋を渡り、流れや滝など深山幽谷(しんざんゆうこく)の景を見ることができます。

蘇鉄園(そてつえん)や樹齢500年と伝えられる大クスノキ、春に咲くツツジの花やモミジの紅葉も見事です。

また、重厚な正門と欧風建築の旧小寺家厩舎(きゅうしゃ)、保存のために移築された船屋形、旧ハッサム住宅のほか、茶室浣心亭(かんしんてい)が庭園の景観と調和しています。



戦前の相楽園 本館(樟風館)

正門（表紙）

小寺邸の時代からある、総ケヤキづくりの正門。瓦には、小寺家の家紋『庵木瓜（いおりもっこう）』が入っています。

蘇鉄園

受付横に植わるソテツは鹿児島から取り寄せた樹齢約300年のもの。雌雄異株で雌株には朱色の実がなります。群植されたソテツは、当時小寺邸が『蘇鉄園（そてつえん）』と呼ばれた由縁です。

大クスノキ

永禄10年（1567）、荒木村重が花隈城の鬼門除けとして植えたと言われています。樟脳の成分を含む、樹齢の長い木の代表格です。

池・流れ

ため池を改修して、ひょうたん型の池となりました。流れは、水の湧き出る山や川を表し、海である池に流れ込む縮景となっています。

船屋形（重要文化財）

江戸時代、姫路藩主が河川での遊覧に使っていた『川御座船（かわござぶね）』の屋形部分だけが陸上げされたものです。建造年代は1682～1704年の間と推定されます。昭和55年に保存のため移築されました。木造2階建、切妻造桧皮葺（きりづまづくりひわだぶき）で内部は1階2階とも3室に分かれていて、前方より「床机の間」「上段の間」「次の間」となっています。木部は内外とも全てを春慶塗（しゅんけいぬり）と黒漆塗に塗分け、長押（ながし）や垂木（たるき）の先には金箔を施した飾り金具を打つなど非常に華麗で繊細な造りとなっています。現存する川御座船としては、国内で唯一のものです。

■ 園内見取図



洗心亭（茶室）

離れだった洗心亭（かんしんてい）と茶室又新亭（ゆうしんてい）・本館は戦災で消失。戦後、離れのあった場所に茶室洗心亭を新築しました。

灯籠・手水鉢・蹲

灯籠は、春日燈籠（六角型）・雪見燈籠・山灯籠など27基あり、四角型燈籠には火袋がサイコロの目になっている遊び心のあるものもあります。手水鉢（ちょうずばち）は、身を清める象徴的なもので、茶室には手水鉢を中心にした蹲（つくばい）が設けられます。

石組・石橋・飛石・敷石

伊予青石、丹波石、御影石、鞍馬石などを贅沢に使用しており、いろいろな表情が楽しめます。園路には自然石を使った大きな石橋や飛石などが並べられ、石を組み合わせでつくった洞窟もあります。

マツ・モミジ

マツは神の依り代であり、庭園では風景を表す大切な木です。モミジは4月初旬の新緑、11月下旬の紅葉が庭園を彩ります。

ハクショウ（白松）

マツの仲間。樹皮が白色になるのが特徴です。原産地は中国北西部で、神聖な木とされています。葉は三葉で長さ5～10cmです。

ツツジ

園内一円に植わっているツツジは、春に見事な花をつけます。

旧小寺家厩舎（重要文化財）

小寺謙吉氏が河合浩蔵氏に設計を依頼、明治43年頃に建築した厩舎（きゅうしゃ）です。円型の塔屋・急勾配の屋根や屋根窓・豊富な切妻飾り（きりづまかざり）など、変化に富んだ意匠で飾られています。広場に面して北側1階には馬車を入れる車庫、2階には厩務員のための宿舍、東側は高い吹抜けの天井をもつ馬房があります。

旧ハッサム住宅（重要文化財）

英国人貿易商のハッサム氏が、明治35年頃異人館街（北野町）に建てて住んだもので、設計は英国人によるものです。木造2階建、寄棟造檼瓦葺（よせむねづくりさんかわらぶき）の和洋折衷建築物です。昭和36年に神戸市が寄贈を受け、昭和38年に移築されました。前庭のガス灯2本は、明治7年頃当時としては非常に早い時期に、外国人居留地に街灯用として建てられていたものです。なお、阪神・淡路大震災時に屋根から落下した煙突を前庭に保存しています。



様々な視点から
様々な世界が広がる



旧ハッサム住宅



旧小侍家蔵舎



船屋形



sorakuen

4/19 (土)



5/6 (火・振)

期間中無休

つつし遊山 2025

神戸市立相楽園

神戸市中央区中山手通5-3-1

(078) 351-5155

入園料

大人 (15歳以上) 300円

小人 (小・中学生) 150円

閉園時間

9:00 ~ 17:00 (最終入園 16:30)

ついでに味が誇る日本庭園

彩り豊かな景色のなかで

様々なイベントを開催します

4/19 (土) ~ 5/6 (火・振)

和菓子販売

創作菓子いおり

時間 10:00 ~ 17:00

場所 芝生店場



4/20 (日)

雨天中止

第41回相楽市

～あいたのしむいち～

時間 9:00 ~ 16:00 頃

場所 芝生店場

織物やアクセサリー、木工、陶芸などの
手作り作品展

4/27 (日)

園長と歩こう ～庭園歴史ガイド～

時間 10:00 ~ (各回 1時間くらい)

13:00 ~

集合場所 受付前

案内 相楽園園長 乾高彰

先着 10 名様 (当日受付)

参加無料

4/29 (火・祝)

雨天中止

ジャズライブ

Vo 荒畑佐千子 Tb(トロンボーン) 五島健史

Pf 川瀬健 B 河津聡 Dr 中島幹雄

時間 13:30 ~ 15:00

場所 旧小寺家蔵舎前

観覧無料

5/4 (日・祝)

雨天中止

懐かしの名曲カバーライブ

親子デュオ

ひでポー & 絵夢

時間 14:00 ~ 15:00

場所 旧小寺家蔵舎前

観覧無料

5/4 (日・祝)・5/6 (火・振)

浣心亭 お茶席

協力 5/4 裏千家淡文会 越智 宗裕 社中

5/6 親和会

時間 11:00 ~ 13:30 5 席

(1 席 20 名様 30 分程度)

場所 浣心亭

茶券は当日 9:00 より 1 枚 600 円で受付にて販売
購入はお一人様 2 枚まで 無くなり次第終了

Follow me

公式 SNS があります！

公式 HP



Instagram

